

行政の窓



平成17年 特用林産統計について



【特用林産物生産額】

道内での平成17年の特用林産物総生産額は、96億円（対前年比93.5%）となっています（図1）。

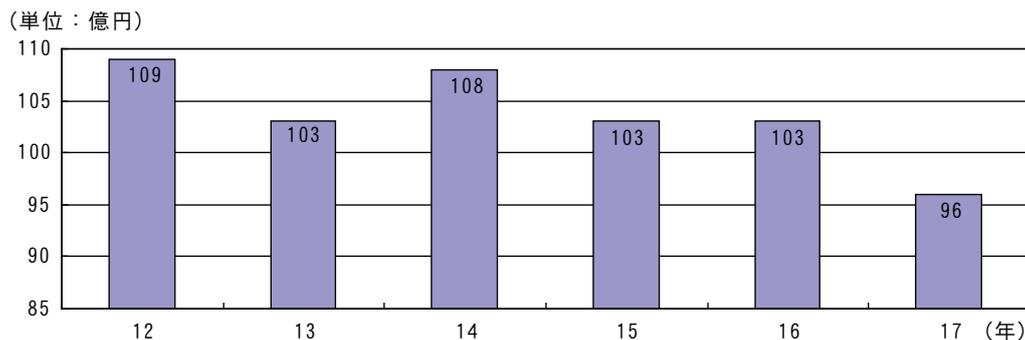


図1 特用林産物生産額の推移

【きのこ類の生産動向】

平成17年の生産額は89億円（対前年比94.9%）（図2）、生産量は17,139t（同99.4%）（図3）となっています。

このうち、道内で最も生産者の多い「生しいたけ」は、原木、菌床あわせて生産額が33億円（対前年比100.0%）、生産量が4,039t（同96.5%）となっており、栽培形態は、原木栽培から菌床栽培への移行が進んでいます。

その他の主なきのこ生産量では、えのきたけが4,611t（対前年比105.4%）と増加したものの、なめこが1,566t（対前年比96.1%）と減少しています。

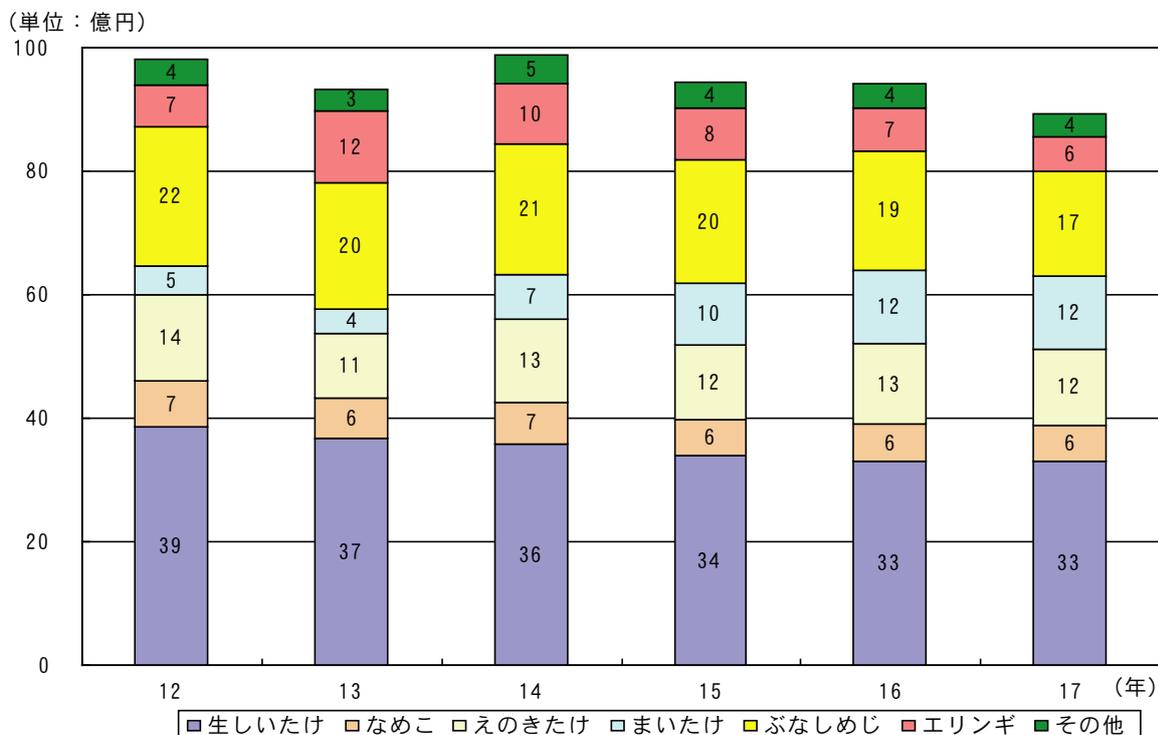


図2 きのこ類の生産額の推移

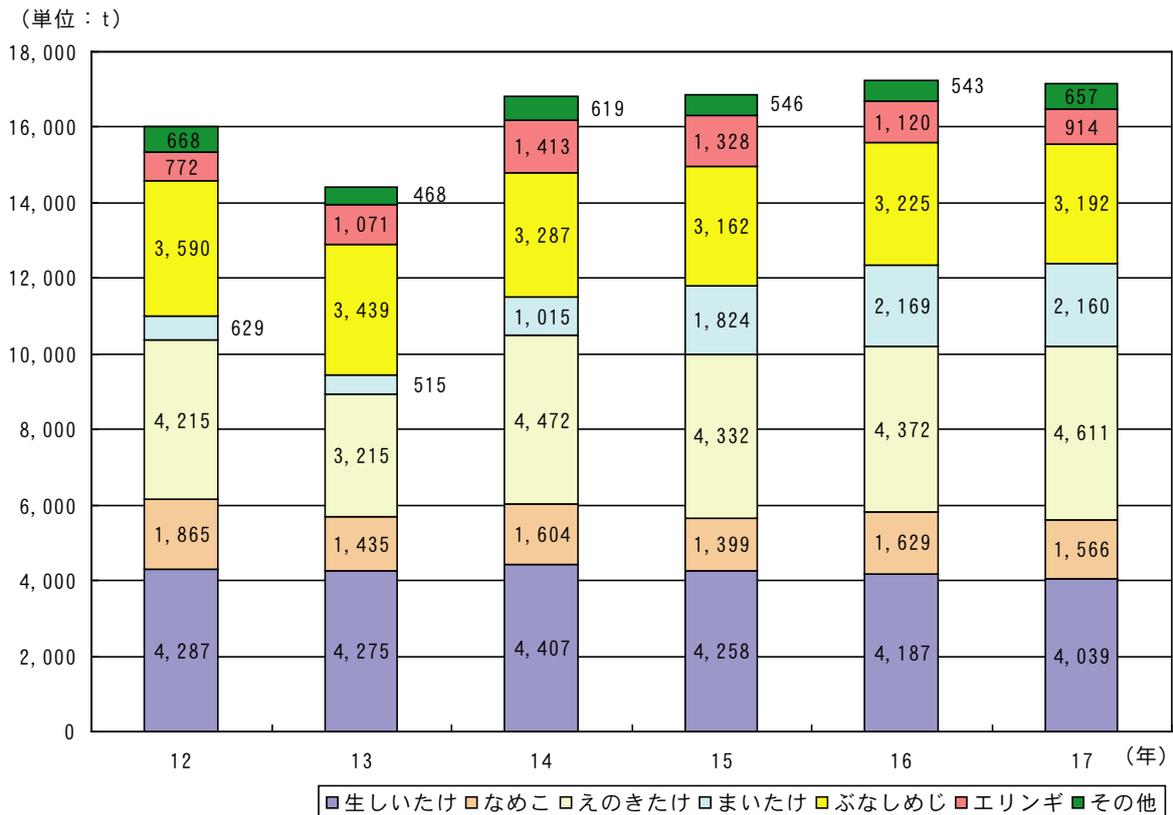


図3 きのご類の生産量の推移

【木炭の生産動向】

平成17年の生産額は286百万円（対前年比91.2%）、生産量は3,138t（同91.2%）となっています（図4）。その一方で、輸入量は年々増加しており、平成17年の輸入量は5,778t（対前年比108.6%）となっています。

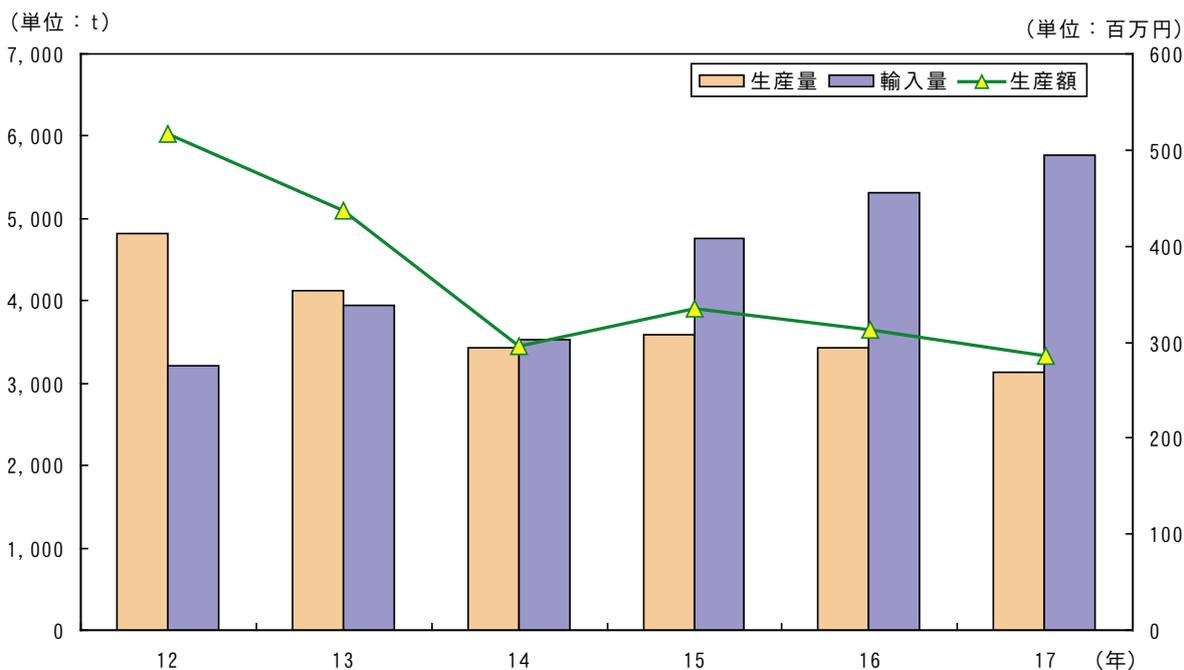


図4 木炭の生産量、輸入量及び生産額の推移

【山菜類の生産動向】

平成 17 年の生産額は 427 百万円（対前年比 71. 8%）、生産量は 1, 916t（同 70. 1%）となっています（表 1）。道内における山菜類の生産は、天然物の採取が中心となっています。

表 1 山菜類の生産量及び生産額の推移

（単位：t, 百万円）

区 分		H12	H13	H14	H15	H16	H17
ふ き	生産量	1, 643	1, 871	1, 804	2, 010	2, 461	1, 756
	生産額	297	370	431	400	485	346
う ど	生産量	179	185	241	198	152	85
	生産額	72	74	94	78	56	40
た け の こ	生産量	134	77	18	21	28	37
	生産額	67	40	9	8	14	20
わ ら び	生産量	172	141	114	120	83	34
	生産額	66	72	61	65	35	19
そ の 他	生産量	17	13	11	8	8	4
	生産額	6	4	3	3	3	2
合 計	生産量	2, 145	2, 286	2, 188	2, 356	2, 732	1, 916
	生産額	507	561	598	555	594	427

（水産林務部林務局林業木材課林業担い手グループ）